



令和4年5月13日

各 位

上場会社名 栗林商船株式会社  
代表者名 代表取締役社長 栗林 宏吉  
(コード番号 9171 東証スタンダード市場)  
問合せ先責任者 常務取締役経理部長 小谷 均  
(TEL. 03-5203-7982)

### 令和4年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

令和3年11月12日に公表いたしました令和4年3月期の通期業績予想と本日公開の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和4年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,000	50	350	0	-
今回発表実績値 (B)	45,255	104	630	111	8.80
増 減 額 (B-A)	2,255	54	280	111	
増 減 率 (%)	5.2%	108.4%	80.1%	100.0%	
(ご参考)前期実績 (令和3年3月期)	41,498	△ 41	305	670	53.00

#### 2. 修正の理由

当連結会計年度の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に解除されたことで、海運事業においては貨物全般に持ち直しの動きが見られ、燃料油価格の上昇によるコスト増を配船変更や低燃費運航によるコスト抑制によって営業利益は前回予想を上回りました。

ホテル事業においては新型コロナウイルス感染症の影響が残り、前回予想に比べて減益となりましたが、新型コロナウイルス感染症による助成金収入が増加したことで経常利益は改善し、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る結果となりました。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上